第2回 プレミアムフライデーRemo 講演会

PFR (Premium Friday Remo) **2021年3**月**26**日**(金)19:00~**



「セラミックスの現在・過去・未来」

平尾一之(京都大学名誉教授/京大ナノハブ拠点特任教授(前拠点長)/(公財)京都市成長産業創造センター長/京都市桂イノベーションセンター長)



(座長 今井 宏明 慶應義塾大学)

【講演概要】 セラミックスは古代から人類とともに進歩を続けた結果、現代社会を大きく支える基幹材料となっています。まるで年輪のように成長し、これからも未来永劫にわたって存在し続ける材料と考えられます。しかし、我々が心身共に豊かであるためには、セラミックス研究者や技術者は国連提唱のSDGsや新進気鋭の若手セラミストの有志の会(SJT)の令和未来宣言について常に考え、今後、持続可能な開発目標に大きく貢献していかなければなりません。

本講では、筆者の研究もまじえ、環境分野やエネルギー分野、情報分野において、いかにセラミックスが社会に貢献できるかについてセラミックスの現在・過去・未来と題してお話ししたいと思います。

【講師紹介】平尾教授は経産省ナノガラスプロジェクトをはじめ、無機材料の機能を高めるためにナノテクノロジーを駆使したり、外部場により精密制御する研究などで多大な貢献を果たしてきた。中でも、光機能性ガラス内部に新たな構造を空間選択的に誘起させたり、ホログラムによるセラミックスの一括三次元加工法開発などのために超短パルスレーザプロセッシング技術を発展させた研究は世界の最先端を走り、光導波路と光回析格子からなる光集積デバイスや超高密度メモリ、フォトニック結晶、積層基盤配線、高機能ディスプレーなどにも幅広く実用化されている。これらの成果は700篇に及ぶ原著論文として公表され、日本セラミックス協会進歩賞、学術賞、優秀論文賞、日本化学会学術賞、経済産業大臣賞、ICGのGottardi国際賞、米国セラミックス協会Morey賞、フェロー称号、独国Otto-Schott賞、米国材料学会のCooper賞、紫綬褒章などが授与されている。

【略歴】 昭和49年京都大学工学部卒業。同大学大学院工学研究科博士課程修了後、京都大学工学部助教授を経て、平成10年より同教授。工学博士。

【開催地】

Remo(オンラインで開催します)参加申込をいただいた方へ、2021年3月26日(金)正午以降に会場URLをメールにてお知らせいたします

【参加申込】

参加資格:日本セラミックス協会会員(特別会員(法人会員)の所属社員も含む)参加費は無料です。 参加申込締切:2021年3月25日(木)17:00

【開催日・プログラム】

2021年3月26日(金)

19:00~19:02 座長挨拶

質疑応答終了後~20:30

18:30~ 開場

19:02~19:42 講演

各テーブルでのオンライン懇親会

18:45~ Remo操作説明

19:42~ 質疑応答

★プレミアムフライデーRemo 講演会 (PFR (Premium Friday Remo)) とは?

コロナ禍の影響でセラ協関係の行事も中止やオンライン開催が多くなっており、懇親会等も全て中止となっておりますが、そういった状況の中でも会員の皆様にオンライン上にお集まりいただき、情報交換および交流をいただくために運営委員会にて企画いたしました。講演後はオンラインの懇親会も予定しております。皆様のご参加お待ちしております。

【Remoの接続・操作テスト】 3月16日(火)10:00~12:00 接続テストはどなたでもご参加いただけます。

接続テスト用URL: https://live.remo.co/e/2-remo-5

http://www.ceramic.or.jp/csj/pfr/pfr.html

公益社団法人日本セラミックス協会